

平成29年度 第2回 恵庭市保健センター運営協議会 会議記録

日 時：平成29年10月16日（月）18時～19時

場 所：保健センター 2階 健康増進室

出 席：（委員） 貝嶋会長、神田副会長、大原委員、江川委員、草野委員、船田委員
安達委員、島委員

8名出席

※欠席 村松委員、大石委員

（市） 保健福祉部長、保健センター長、保健課長、健康スポーツ課長

保健予防担当主査、母子保健・食育担当主査、介護予防・精神保健担当主査

高齢者保健担当主査、健康推進担当主査

スタッフ

傍 聴：0名

1. 開会 保健課長

2. 保健福祉部長挨拶 保健福祉部長より挨拶

3. 会長挨拶 会長より挨拶

4. 報告事項

会長の進行により、報告事項の審議が進められた。報告内容は次のとおり。

（1）第3次恵庭市食育推進計画の策定について（経過報告）

事務局より、第3次恵庭市食育推進計画の策定について説明し、了承された。

委員からの質問・意見はなかった。

（2）第2次恵庭市健康づくり計画の策定について（経過報告）

事務局より、第3次恵庭市食育推進計画の策定について説明し、了承された。

委員からの質問・意見は次のとおり。

【質問・意見】

A委員 三本柱という言葉があったが、三本柱とはなにか

事務局 知識の普及、環境の整備、現段階のタバコの禁煙に対する支援の3つの対策のこと
別紙2、P56にある市の取組みA, B, Cの3点になります

B委員 別紙2、P18にある「23就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加」
について、現状の数値30.2とあるが、これはどういう調査の方法か

事務局 これは国の指標であり、高齢者の社会評価の割合の増加を目標としており、働か
れている方、自治体等を含め社会参加をしている方が増えればという目標設定での調
査になる

B委員 では現状とは国の調査か

事務局 恵庭市の調査です。市の介護保健の計画作成に当たって、65歳以上の方に対して、
700人程度を無作為調査した結果です。

B委員 就業者と高齢者と同列には並べられないと思うが、就業者と高齢者を分けることは
できないのか

事務局 P45に詳細が載っており、この最大値をとって30.2%となっている。

(3) 通所型短期集中予防事業の委託について

事務局より、通所型短期集中予防事業の委託について説明し、了承された。

【質問・意見】

B委員 これは未だ介護認定を受けていない方が対象か

事務局 要支援の方及び非該当、チェックリスト該当の方で事業希望者が対象である

B委員 対象者はどのようにして絞り込んでいるのか

事務局 昨年度までは介護予防のチェックリストを70歳、75歳の方に実施しており、例えば運動項目の質問では5個のうち3つ該当すれば該当者としてお声をかけるという方法で実施している

5. 閉会

以上